

よみうりランド 水井信吾氏

遊園地の乗り物、点検・修理

私の仕事

遊園地「よみうりランド」（東京都稲城市）の安全管理部で、乗り物の点検や修理を担当している。

開園前の早朝や閉園後の夜間、休園日に40種類以上の乗り物を一つ一つ点検する。「故障や修理でお客さまが目当ての乗

り物に乗れないことがないように、隅々まで目を光らせる」

人気のジェットコースター「バンデット」のレールは、最高地点が地上約51mの高さ。レールの点検、修理では事故がないように安全帯を身につけてレール横の階段を上る。幅は約50cmしかない。風が強いと階段は揺れ、冬は手が凍えて思い通りに動かなくなる。「何度上っても怖いと感じる」

みずい・しんご ロボットが好きで、法政大学工学部で機械工学を学んだ。卒業後の2010年、よみうりランド入社。休日の野球観戦が趣味。29歳。神奈川県出身。

レールは長時間コースターのタイヤが当たると、すり減って事故が起きやすくなる。レールは幅が適正か、雨でさびてもろくなっていないか、などの点を特に注意してチェックする。ねじの緩みも危険だ。ハンマーでたたき、ねじが確実に止まっ



「お客さまが遊園地から帰るときに、満足そうな顔をしていることがうれしい」と話す水井信吾氏

ているか確認する。

観覧車の部品点検でも高い所に上る。また、高さ約60mまで急上昇して急降下する「クレー

ジーチャー・ストーン」は「ワイヤの強度が保たれているかじっくり調べる」。慎重な姿勢が安全と、楽しさを担保している。